

“日帰り探索ウォーク”

ガイド：歴史古街道団 宮田太郎団長（古街道研究家）

偶然？必然？——縄文時代以来の交流提携関係にあった多摩市と長野県富士見町。
現在も姉妹提携にあるその“素晴らしき因縁の深さ”にクローズアップ！

大展望！

八王子南大沢の縄文交流 “古代甲州道”

だいらとうげ & 内裏峠を歩く

■日 時：2019年1月27日(日) 10:00

■集 合：京王相模原線「多摩境駅」改札口前

■解 散：京王相模原線「多摩境駅」15:30頃

■参加費（資料代、保険料含む）：一般は1,000円/1人
団員700円（団員家族は2人で1,000円）

■その他：飲料、雨具等、各自ご持参ください。

■申込み：事前申込不要。現地受付。

雨天の場合は、基本的には中止。
小雨の場合、実施することもあるので、当日の朝7:30までにお問合せ下さい。(宮田)
090-7002-3431

【内容】町田市の尾根緑道や旧戦車道路は、展望が素晴らしい尾根にあり、多摩よこやまの道と接続して約20キロMの遊歩道となっています。かつて縄文時代の一大遺跡群が発見された多摩ニュータウンの八王子南大沢・堀ノ内地域には大栗川水系にゆかりある文化圏と、「内裏峠（だいらとうげ）」を越える古街道が存在していました。古代以来、甲州盆地や長野県の八ヶ岳南麓の富士見町との縁（えにし）の深さを尾根を歩きながら探索していきます。



内裏峠を越える古代甲州道



【コース】都合により変更の場合有り

京王相模原線「多摩境駅」改札口前に10:00集合～尾根緑道～都立小山内裏公園～鮎街道～南大沢駅（駅前で自由昼食）～古代甲州道～内裏峠と古道～尾根緑道と旧戦車道路～片所（かたそ）古道～古街道ゆかりの札次神社～多摩境駅。
約5キロM。解散は15:30頃。



歴史古街道団
本部：東京都多摩市
宮田太郎(歴史古街道団団長) TEL 090-7002-3431
<http://rekkodan.a.la9.jp/>

2019-NO. 3